

# 北海道高等学校教育研究大会

## 第45回 大会案内

研究主題 「新しい時代を切り拓く高等学校教育の創造」

大会期日 平成20年1月9日(水)、10日(木)

### 第45回研究大会に期待すること

北海道高等学校教育研究会  
会長 金間正克

全道の高等学校や教育関係機関の皆様には、日頃より本研究会に対するご理解、ご協力をいただき深く感謝申し上げます。また、本研究会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝で日々の教育活動にご精励のことと存じます。

今年度の会員登録は概ね昨年と同程度ですが、昨年より私立高等学校の研修部門の加盟が実現しましたが、私学の先生方への浸透が不十分ということもあり、組織全体としては危機意識を持って臨まなければなりません。わたくしたちの研究会が正しく成長するためには、二つの条件が必要です。一つは、いかなる研究も自由に発表され、討究されるという「学問の自由」が確保されることであり、他の一つは研究がなされる「財政的基盤」の確保です。会の運営にあたるわたくしたちは、この二つの条件を明確に区分しながらしかもその二つを確保することに努めなければなりません。その上で、より魅力ある研究会となるよう会員一同、鋭意努力して参りたいものと思っております。

わたくしたちの選んだ仕事には「自らを教育」する意識を持たなくてはなりません。なぜなら、それを欠いた人間に他を教育することなどできないからです。過去に身につけていたものを吐き出しているだけでは、悪しき意味における教師、教育技術者にすぎません。わたしたちは、いつも大きな袋とロバの耳をもち、新しい知識に謙虚に感動し、勇気をもって工夫してみる気概が必要です。わたしたちの目の前にいる生徒はいつも新しいのですから。

今年度、第45回大会全体集会では『ニュースの嘘と教育』と題して、慶應義塾大学経済学部教授、金子勝先生にご講演をいただきます。金子先生は毎日曜日放映の「サンデーモーニング」でレギュラー出演され、詳細な資料の分析に基づき的確なご意見を述べられ、私にとっても楽しみな番組となっております。著書の一つである「2050年のわたしから」ではかなり絶望的な未来を描きながらも次のように希望はあると訴えています。

「いわゆるナショナルミニマムを保障すること…そのためにはこれまでより個人が自由で多様な生き方を追求できるように改革していくこと…大事なことは社会が多様な価値を認め合うことです。」このことはまさに教育の原点であると、読むことができました。

2日目は14の教育部会が各会場で行われます。研究主題である「新しい時代を切り拓く高等学校教育の創造」に沿ったユニークな研究と交流が深まることと期待します。どうか、積極的にご参加くださるようお願いいたします。

主 催 北海道高等学校教育研究会  
後 援 北海道教育委員会  
札幌市教育委員会  
北海道高等学校長協会  
北海道私立中学高等学校協会

## 第1日目 全体集会 平成20年1月9日(水)

場 所	北海道札幌厚生年金会館（札幌市中央区北1条西12丁目 TEL011-231-9551）		
日 程	12:00～13:00	受 付	
	13:00～13:40	開 会 式	
	13:40～15:40	講 演	

### 講 演

#### 演 題 「ニュースの嘘と教育」

慶應義塾大学経済学部教授 かね こ まさる 金子 勝 氏

イラク戦争以降、メディア操作を利用した政治手法が発達している。単純化された二分法、ずらし、繰り返しとすり込み、感情をフックするバッシング……等々、その手法は高度化している。批判的な思考力を回復し、自らの意見を作り上げるメディア・リテラシーが求められている。国際政治から国内の地域格差、貧困問題など、なるべく具体的事例を入れながら解説したい。



#### 講師略歴

- |                            |                         |
|----------------------------|-------------------------|
| ・1952年 東京都生まれ              | ・1984年 茨城大学人文学部講師       |
| ・1975年 東京大学経済学部卒業          | ・1986年 法政大学経済学部助教授      |
| ・1980年 東京大学大学院経済学研究科博士課程修了 | ・1988年 法政大学経済学部教授       |
| ・同年 東京大学社会科学研究所助手          | ・2000年10月～ 慶應義塾大学経済学部教授 |

#### 著 書

- 『市場と制度の政治経済学』（1997東京大学出版会）
- 『反経済学－市場主義的リベラリズムの限界－』（1999新書館）
- 『セーフティーネットの政治経済学』（1999ちくま新書）
- 『反グローバリズム 市場改革の戦略的思考』（1999岩波書店） \*中国語訳、人民大学出版社（2002）
- 『市場』岩波書店（1999岩波書店）
- 『経済の倫理－反経済学の視点から－』（2000新書館）
- 『日本再生論－市場対政府を超えて』（2000NHKブックス）
- 『月光仮面の経済学 さらば無責任社会よ』（2001NHK出版）
- 『長期停滞』（2002ちくま新書）
- 『経済大転換－反デフレ反バブルの政策学』（2003ちくま新書）
- 『月光仮面の経済学 さらば無責任社会よ 増補版』（2004朝日文庫）
- 『粉飾国家』（2004講談社現代新書）
- 『2050年のわたしから』（2005講談社）
- 『戦後の終わりに』（2006筑摩書房）
- 『金子勝の仕事道！人生を獲得する職業人』（2006岩波書店）
- 『食から立て直す旅』（2007岩波書店）

#### 共 著 書

- 『財政崩壊を食い止める－債務管理型国家の構想－』（神野直彦、2000岩波書店）
- 『グローバリゼーションと戦争責任』（高橋哲哉・山口二郎、2000岩波書店）
- 『日本経済「出口」あり』（木村剛・宮崎哲弥、2001春秋社）
- 『誰が日本経済を腐らせたのか』（佐高信、2001毎日新聞社）
- 『共同取材 見たくない思想的現実を見る』（大澤真幸、2002岩波書店）
- 『入門バクロ経済学』（テリー伊藤、2002朝日新聞社）
- 『大逆転 新しい日本モデルの挑戦』（御手洗富士夫・田原総一郎、2002東洋経済新報社）
- 『悪魔の預言』（青木雄二、2002五月書房）
- 『希望のビジネス戦略』（成毛眞、2002ちくま新書）
- 『反ブッシュイズム いかにブッシュ政権は危険か』（アンドリュー・デウィット、2003岩波ブックレット）
- 『ダマされるな！ 目からウロコの政治経済学』（丸川珠代、2003ダイヤモンド社）
- 『反ブッシュイズム2 終わらない戦争』（アンドリュー・デウィット、2003岩波ブックレット）
- 『逆システム学 市場と生命を解き明かす』（児玉龍彦、2004岩波新書）
- 『反ブッシュイズム3 世界は後戻りできない』（アンドリュー・デウィット、2004岩波ブックレット）
- 『不安の正体！』（藤原帰一、宮台真司、アンドリュー・デウィット、2004筑摩書房）
- 『誰が日本経済を腐らせたのか』（増補版）（佐高信、2005角川文庫）
- 『メディア危機』（アンドリュー・デウィット、2005NHKブックス）
- 『環境エネルギー革命』（アンドリュー・デウィット、2007アスペクト）

その他編著、共編著多数執筆

第2日目 教科別集會 平成20年1月10日(木)

教科	主 題	日 程										会 場 名
		9:00 30	10:00 30	11:00 30	12:00 30	13:00 30	14:00 30	15:00 30				
国語	ことばと生きる 一心を豊かに思いを 確かに—		受 付	開 会 式	講演 作家 橋本 治氏	昼 休 み	研究発表		研究協議	15:15 閉 会 式		札幌コンベン ションセンター
地歴 公民	(世界史) 生徒の主體的取り組 みを促す授業の創造		受 付	開 総 会 式	10:20 講演 北海道大学大学院文学研究科 助教 松下 憲一氏	昼 食	研究発表・協議 (各分科会ごと)			15:20 閉 会 式	北海道札幌西 高等学 校	
	(日本史) 日本史教育の今日的 課題と実践研究	講演 京都大学 人文科学研究所 准教授 高木 博志氏										
	(地 理) 地理教育における授業 創造と評価法の創意工夫	講演 斜里町立知床博物館 館長 中川 元氏										
	(現代社会) 現代社会教育の今日的課題 と授業・評価の工夫・改善	講演 日本証券業協会 NPOエイブロシス 講師 増井 利光氏										
	(倫 理) 自ら学ぶ意欲を高め る倫理の授業展開	講演 北海道医療大学看護福祉学部 臨床福祉学科臨床福祉学講座 教授 向谷地 生良氏										
	(政治経済) 生徒の主体性を引き出 す政治経済授業の創造	講演 北海学園大学 経営学部 助教授 田中 史人氏										
数学	学びとる力と学習意 欲を育てる数学教育		受 付	開 総 会 式	講演 東京理科大学総合研究機構 数学教育研究部門長 教授 澤田 利夫氏	昼 食	研究発表・研究協議		閉 会 式	札幌エルプラザ 3階ホー ル		
理科	科学的に探究する能 力と態度を育てる理 科教育はどうあるべ きか ①自然に関する関心 や探求心を高める 理科教育の在り方 ②自ら学ぶ意欲を育 てる探求活動・課 題研究の進め方		受 付	開 総 会 式	全体講演 東京工業大学大学院 社会理工学研究科 准教授 中島 秀人氏	昼 食	研究発表 研究協議		閉 会 式	北海道札幌南 高等学 校		
保体	逞しい生徒を育てる 授業を求めて		受 付	開 会 式	講演 北海道大学大学院 教育学研究人開発学分野 教授 水野 眞佐夫氏	シ ン ポ ジ ヨ ウ 会 ※ 昼 食	研究発表・研究協議		閉 会 式	北海道札幌篠路 高等学 校		
養護	養護教諭の職務と専 門性		9:20 受 付	9:40 開 会 式	9:50 研究協議	11:20 情 報 提 供	11:40 総 会	昼 食 休 憩	13:20 講演 学校法人 鎌倉女子大学児童学部児童学科 准教授 富田 久枝氏	15:20 閉 会 式	札幌市教育文化 会館305会議室	
芸術	豊かな感性を拓く芸 術教育		受 付	開 会 式	講演 画家 野田 弘志氏	昼 食	分科会 I 研究発表	分科会 II 研究協議	実 践 報 告 部 会 総 会	閉 会 式	北海道札幌厚別 高等学 校	
英語	21世紀に生きる地球市 民を育む英語教育～わ かる授業、身につく英 語を目指して		受 付	開 会 式	講演 慶應義塾大学 環境情報学部 教授 田中 茂範氏	昼 食	研究発表・研究協議 ※第1分科会は12:45開始	全 体 会	閉 会 式	北海道札幌丘珠 高等学 校		
家庭	自立した生活者を育 てる家庭科教育		9:40 受 付	開 総 会 式	10:35 講演 文部科学省初等中等教育局参事官付教科調査官 国立教育政策研究所教育課程研究センター 教育課程調整官 望月 昌代氏	12:20 昼 食 休 憩	13:20 研究発表・研究協議		15:40 閉 会 式	北 広 島 市 芸術文化ホール		
農業	生徒一人一人の勤労観、職 業観を育てるためのキャ リア教育を、どのように農 業教育で推進するべきか		受 付	開 会 式	10:10 講演 北海道農政部農業経営局長 渡邊 毅氏	11:40 連 絡	昼 食	研 究 協 議 パネルディスカッション	閉 会 式	北農健保会館		
工業	新しい時代を切り拓 く工業教育の創造と 実践		受 付	開 部 会 総 会	講演 株式会社日本製鋼所 室蘭製作所 製鋼部 部長 柴田 尚氏	昼 食 (休 憩)	研究発表・研究討議		閉 会 式	北海道札幌琴似 工業高等学 校		
商業	新時代に求められる ビジネス教育～学校 をそして人づくり～		受 付	開 総 会 式	講演 株式会社北海道日本ハム ファイターズ 代表取締役社長 藤井 純一氏	昼 食	研究発表 ①インター ンシップ ② 進路指導 ③ 特色ある 教育実践	研究協議	閉 会 式	かでの2・7		
水産	新世紀のふるさとを きり拓く水産教育は いかにあるべきか	講 義 研 究 会	受 付	開 会 式	講演 海洋冒険家 白石 康次郎氏	昼 食 (休 憩)	研究発表・研究協議	研 修 報 告	講 評 部 会 総 会	15:40 閉 会 式	北海道小樽水産 高等学 校	
情報	学習目標と評価の一本 化(多様な評価活動 を通して学習目標の達成 に向かう)		受 開 会 付 式	ワークショップ I	ワークショップ II	昼 食・休 憩 企業による展示とプレ ゼンテーション	講演 青山学院大学 文学部教育学科 教授 佐伯 眸氏		15:40 閉 会 式	北海道札幌北 高等学 校		

※保健体育部会に関しては、昼食を50食分、部会事務局で販売いたします。

## 教科別集会会場案内

教科	会場名	所在地(電話番号)	交通機関
国語	札幌コンベンションセンター	札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1 ☎(011)817-1010	地下鉄東西線「東札幌」駅下車 徒歩8分
地歴 公民	北海道札幌西校 高等学校	札幌市中央区宮の森4条8丁目1番地 ☎(011)611-4401	地下鉄東西線「西28丁目」下車 ①徒歩15分程度 ②JR北海道バスの「西28丁目ターミナル(地下鉄駅建物内)」から(西21or環21)に乗り、5分程度で「西高前」。(200円) ③「西28丁目」からタクシーで3分程度。(約600円)
数学	札幌エルプラザ	札幌市北区北8条西3丁目 ☎(011)782-1222	JR札幌駅北口より徒歩3分、地下鉄南北線さっぽろ駅より徒歩7分、地下鉄東豊線さっぽろ駅より徒歩10分(札幌駅北口地下歩道12番出口横から建物の中まで直通)
理科	北海道札幌南校 高等学校	札幌市中央区南18条西6丁目1番1号 ☎(011)521-2311	地下鉄南北線「幌平橋」下車 徒歩5分
保健 体育	北海道札幌篠路 高等学校	札幌市北区篠路町篠路372-67 ☎(011)771-2004	①JR学園都市線「拓北駅」下車(徒歩20分) ②札幌ターミナル発 中央バス「22系統」「あいの里・篠路(東8丁目)」篠路高校前下車 ③麻生駅発 中央バス「麻24」「あいの里・篠路(東8丁目)」篠路高校前下車
養護	札幌市教育文化会館 305会議室	札幌市中央区北1条西13丁目 ☎(011)271-5821	①地下鉄 札幌市営地下鉄 東西線「西11丁目駅」1番出口から徒歩5分 ②バス 札幌駅前バスターミナルから小樽方面 北海道中央バス又はJRバス7分 「厚生年金会館前」下車 徒歩1分
芸術	北海道札幌厚別 高等学校	札幌市厚別区厚別町山本750-15 ☎(011)892-7661	①地下鉄東西線「新さっぽろ駅」または「ひばりが丘駅」から中央バス(白27番)山本線「厚別高前」下車 徒歩5分 ②地下鉄東西線「新さっぽろ駅」から中央バス(白38番)厚別通線「厚別高前」下車 徒歩10分 ③地下鉄東西線「南郷7丁目駅」から中央バス(白25番)北都線「厚別西2条1丁目」下車 徒歩15分 ④JR函館本線「厚別駅」下車 徒歩20分 ⑤中央バス厚別通線(白石営業所新さっぽろ行 白38番)「厚別高前」下車 徒歩10分
英語	北海道札幌丘珠 高等学校	札幌市東区北丘珠1条2丁目589-1 ☎(011)782-2911	①地下鉄【南北線…北34条駅】中央バス「東76」乗車15分、丘珠高校前下車徒歩1分 ②地下鉄【東豊線…新道東駅】中央バス「東76」乗車9分、丘珠高校前下車徒歩1分 ③地下鉄【東豊線…環状通東駅】中央バス「東61」乗車15分、丘珠高校前下車徒歩1分 ④中央バス「東61」「サッポロビール博物館前」乗車18分、丘珠高校前下車徒歩1分
家庭	北広島市 芸術文化ホール	北広島市中央6丁目2番地1 ☎(011)372-7667	JR千歳線「北広島駅」下車 徒歩2～3分
農業	北農健保会館	札幌市中央区北4条西7丁目1番4 ☎(011)261-3270	JR「札幌駅」から徒歩5分
工業	北海道札幌琴似 工業高等学校	札幌市西区発寒13条11丁目3番1号 ☎(011)661-3251	①地下鉄【東西線…宮の沢駅】 JRバス…「西40・43・47・49・73・79番」 中央バス…「西66番」 乗車8分、琴似工業高校前下車、徒歩2分 ②JR【発寒駅】徒歩15分 ③JR【発寒中央駅】徒歩20分
商業	かでの2・7 (北海道立道民活動センター)	札幌市中央区北2条西7丁目 ☎(011)204-5100	①JR「札幌駅」下車 徒歩7分 ②地下鉄「さっぽろ駅」(10番出口) 徒歩5分 ③地下鉄「大通駅」(2番出口) 徒歩8分
水産	北海道小樽水産 高等学校	小樽市若竹町9番1号 ☎(0134)23-0670	①JR「小樽築港」駅下車、徒歩5分 ②JR「小樽」駅より中央バス(桜町・新光町行き)乗車、「小樽築港駅前」下車、徒歩5分
情報	北海道札幌北 高等学校	札幌市北区北25条西11丁目 ☎(011)736-3191	①地下鉄 札幌市営地下鉄南北線「北24条駅」下車 徒歩西へ12分 ②バス 北24条バスターミナルより ○中央バス「北72 新川線」「西51 北条園線」ともに「北高校」下車 ○ジェイアールバス「軒24 北24条線」を「北高校前」下車 地 図 <a href="http://www.satsukita.ed.jp/introduction/access/SatsukitaMap.html">http://www.satsukita.ed.jp/introduction/access/SatsukitaMap.html</a>

※各会場ともに冬期は特に駐車場はありませんので、自家用車をご遠慮ください。

高教研本部事務局 〒064-8535 札幌市中央区旭ヶ丘6丁目5-18 札幌旭丘高等学校内 電話 011-513-2228

### ◎大会参加申込

- ・大会参加を希望する方は、会員は参加料2,000円、非会員は3,500円をそえて、学校長または、所属長に11月30日(金)までに申し出てください。
- ・「大会参加証」は後日学校長または、所属長にお送りしますのでお受け取り下さい。  
この参加証は、研究大会第1日目の全体集会受付で「大会要項」と引換えとなりますので、大切に保管して下さい。

### ◎大会受付

参加証のうちの「全体集会：参加証(兼大会要項引換券)」を切り取って、全体集会会場受付(一部教科毎)に提出し、大会要項を受領して下さい。